

## 令和 7 年度 研究開発と Society5.0 との橋渡しプログラム (BRIDGE) 実施方針

令和 7 年 4 月 24 日  
ガバニングボード決定

「科学技術イノベーション創造推進費に関する基本方針」（平成 26 年 5 月 23 日 総合科学技術・イノベーション会議決定（最終改正：令和 4 年 12 月 23 日））及び「研究開発と Society 5.0 との橋渡しプログラム運用指針」（平成 29 年 5 月 25 日ガバニングボード決定（最終改正：令和 7 年 3 月 12 日））に基づき、令和 7 年度に実施する、令和 6 年度補正予算を繰り越したシステム改革型に資する事業、対象施策、対象施策への配分予算額等を次のとおり定める。

なお、未配分額 28.0 億円については、システム改革に資する事業への施策提案の審査・評価を踏まえた実施概要の具体化ができた段階での予算配分等の経費として留保する。

**システム改革型****標準活用加速化支援事業****配分額：1.1 億円**

	対象施策	概要	府省庁名	配分額 (億円)
①	農林水産・食品分野の国際標準化活動を支える基盤（エコシステム）の創出	農林水産・食品分野における国際標準化戦略の策定及び国際標準化活動を支える基盤（エコシステム）の創出を支援し、農林水産物及び食品輸出の拡大を図る。	農林水産省	0.9
②	小型ドローン等の検知に係るマルチスタティック・レーダー技術の国際標準化	小型ドローンの利用拡大に伴い、空港等の施設に侵入し航空の安全等を脅かす事例が増加。複数の送受信機でドローンからの反射波を受信し位置特定するマルチスタティック・レーダー技術の国際標準化・新規市場創造を図る。	国土交通省	0.2

（注）対象施策の配分額を億円単位で表示するため小数点第 2 位を四捨五入しており、配分額と一致しない場合がある。